

# 川合産婦人科



## Four seasons news letter

出版元

医療法人川合産婦人科 事務局 愛知県名古屋市西区坂井戸町 191 TEL:052-502-1501

季節のお便り

### 妊娠第26週目（7ヶ月目） なんと！呼吸訓練開始？

いよいよ鼻孔が開き、肺のトレーニング開始です。羊水の中なので空気はありませんが、羊水を吸い込んだり、吐き出したりにしています。更に、指をチュパチュパおしゃぶりして、誕生後のおっぱいを吸う練習をしています。既に吸いダコができている赤ちゃんもいます。

そろそろ妊娠後期へと移行しています。赤ちゃんの大部分が成長しており、ママパパのDNAを形として表現しはじめています。

ママの食事はへその緒を通して赤ちゃんもムシヤムシヤ。おいしく堪能していますので、バランスの良い食生活を心がけ

ましょう。

著者の妻が二人目妊娠中の時、何故か「坦々麵」やココイチの胡椒辛い「あんかけパスタ」を食べたいと食していたので不思議です。皆さんは赤ちゃんがびつくりしてしまうので、刺激物は控えるようにしてください。

この時期の赤ちゃんは身長約36cm程度、体重は900g～1100g程度です。だいぶ大きくなりましたね。

一家に1つはある「タッパー」  
1世帯あたり平均20個だそうです。  
いくつお持ちですか？

幼少期から何気なく存在している「タッパー」。

商品名は1946年に創業したタッパーウェアという会社の創始者アール・サイラス・タッパーさんという方の名に由来しています。

日本に入ってきたのが1963年。当時のタッパーは初任給の10分の1程度で販売されていましたから驚きです。いまや100均でも購入できます。

そんな歴史あるタッパーですが、現在でも便利な商品です。

赤ちゃんの離乳食は大人の食べ物とは作り方も内容も違います。ご飯はおかゆに近いものですから、一気に作って小分けに冷凍保存できる小さめのタッパーはとても便利です。

また、冷蔵庫の中身の整理にも最適。更には紛失しがちな小物入れとしても活用できます。

1963年の発売当初は、アメリカのホームパーティーでタッパーを活用するという演出広告で食べ物を簡単に持ち運べる事をアピールしていました。

この時期、お弁当を片手に紅葉で紅葉狩り。タッパーはもってこの商品です。

このタッパーのようにありふれた商品は身近に沢山あります。タッパーだけでなく、病院もまた沢山あります。

ありふれた日常を過ごしていると、体調の変化に気づきにくいものです。あつという間に師走がやってきます。今のうちに当院でメンテナンスや検査をしておきましょう。

#### もっと身近な

#### 川合産婦人科を目指して

当院はこの名古屋市西区で45年間、お母さんの代からお孫さんまでをサポートするために産婦人科として営んでまいりました。時代と共に環境は変わって参りますが、当院は親切・丁寧をモットーにみなさまへ貢献できればと存じております。

当院は本年度よりホームページを活用して、様々なお知らせを発信してまいります。



すーはーびきるよ♪